



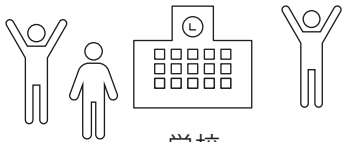
RE.FUROSHIKI

おうちに眠っているふろしきを
学校でリユースします！

ふろしきメーカー山田繊維・むす美は、サステナブルな循環型社会を目指して、ご家庭で使われずに眠っているふろしきを、学校でリユースするプロジェクトを立ち上げました。環境にも人にも優しいふろしき文化を、みなさまとともに次世代に繋いでいきたいと考えています。

リユース

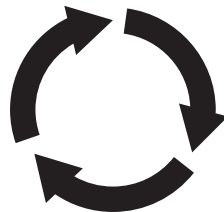
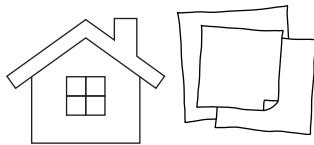
ご希望の学校又はカルチャースクールの方は別紙(「RE.FUROSHIKI 2023」リユースプロジェクト)をご覧ください。



学校

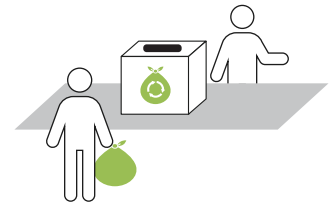
(日本文化・SDGs・道徳授業)

眠っているふろしき

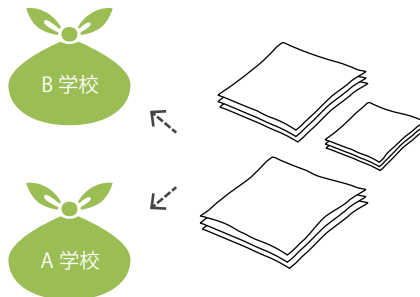


回収カウンター

「ふろしきSDGs LIFE 2023」のイベント当日に、「RE.FUROSHIKI」のコーナーまでお持ちください。※現地お持ち込みのみ。



お渡し ← セットアップ ← 整理



ふろしき回収にご協力ください

期間:2023年5月19日(金)～21日(日)

場所:京都文化博物館 別館ホール / 入場無料

下記条件をご確認の上、イベント当日「RE.FUROSHIKIのコーナー」までお持ちください。※現地お持ち込みのみ。

- アイテム:ふろしき(スカーフ・ハンカチ類は不可)
- 特典:ご協力いただいた方には、ふろしきの包み方ワークショップの無料チケットをプレゼント!
- 枚数:おひとり様1～10枚まで
- 回収可能なふろしきの状態:きれいなもの
- ※シミやシワ、汚れ、破れ、型崩れ、縮み等がない。
- ※箱や袋などのパッケージから外している。



・むす美 京都店 / 東京店
・オンライン(ZOOM)
にて受講いただけます。



「RE.FUROSHIKI 2023」リユースプロジェクト概要

近年「ふろしき」への関心が高まり、教育機関からのご要望が増えています。弊社（山田繊維・むす美）は、この20年ほどさまざまな要請にお応えし、例えば小学校3、4年生の道徳や、中学校のSDGsの授業、高等学校の家庭科、大学生の日本文化や国際交流等をテーマとして「ふろしき」の授業を担当してまいりました。その中で、「“ふろしき”が欲しいが予算がない」、「自校で授業をしたいが“ふろしき”がない」というご相談を何度かお受けしました。その一方で、実は家庭に眠っている、使われていない「ふろしき」がたくさんある事を知りました。

それならば、不要なふろしきを回収し、活かされる場所・機会へと好循環をさせ、次世代教育や体験学習の場で使っていただける取り組みが出来ないかと企画したのが「RE.FUROSHIKI」です。

是非、この機会に「ふろしき」を活用した授業をお考えになりませんか？



【東京都教職員研修センター夏期講習】



【小学校：道徳・SDGsの授業 / 中学・高等学校：家庭科・SDGs・留学事前研修 / 大学他】



お問い合わせフォーム

ふろしきを活用した授業や「RE.FUROSHIKI 2023」リユースプロジェクトについて、ご興味・ご要望がある学校様は下記フォームに内容をご記入の上FAXにてお送りください。その他、ご質問やご相談等も承っております。

※イベント会期中、集まるふろしきの数量によって、ご提供数に限りがあります。予めご了承ください。

FAX：075-256-0256

学校名 (お教室名)	
お名前 (ご担当窓口)	
ご住所	(〒 -)
ご連絡先	
ご希望の内容 (ご質問等)	<input type="checkbox"/> ふろしきを活用した授業をやってみたい。 <input type="checkbox"/> 「RE.FUROSHIKI 2023」のふろしきを取り入れたい。 <input type="checkbox"/> ふろしき授業・講習会の講師派遣を依頼したい。(有料/ご相談ください。) <input type="checkbox"/> 授業内容やふろしきの包み方、使い方指導のサポートを依頼したい。(基本無料) ()